

(3)消費収支計算書

消費収支計算書は、当該年度の消費収入及び消費支出の内容及び均衡の状態を明らかにするための計算書である。前途の「資金収支計算書」上で、収支のつじつまが合っているだけでは、経営の状況を把握することはできない。これを補完するものが「消費収支計算書」である。この計算書は企業会計における損益計算書と類似しており、学校法人の採算性を表している。

消費収入の部では、帰属収入合計が予算対比38,358,326円増の2,129,199,326円(前年度比12,975,260円増)、基本金組入合計が、予算比1,26,706円減の51,837,294円(前年度比2,061,816,772円減)となり、消費収入の部合計は予算比39,385,032円増の2,77,362,032円(前年度比150,705,950円増)となった。

消費支出の部では、消費支出の部の合計が予算比39,420,872円減の2,025,620,628円(前年度比17,183,493円減)となった。

当年度消費収支差額は、51,741,404円の消費収入超過額(前年度は118,615,939円の消費支出超過)で、前年度繰り越消費収入超過額1,259,069,414円を加え、基本金取り崩額13,428,775円を加えて、翌年度消費収入超過額は1,324,239,593円となった。

消費収支計算書

平成24年 4月 1日 から
平成25年 3月31日 まで

<総括表>

(単位 円)

消費収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	1,432,312,000	1,429,435,000	2,877,000
手数料	19,120,000	19,420,950	△ 300,950
寄付金	2,328,000	5,490,189	△ 3,162,189
補助金	511,116,000	515,693,110	△ 4,577,110
国庫補助金	130,736,000	138,977,000	△ 8,241,000
地方公共団体補助金	380,380,000	376,716,110	3,663,890
資産運用収入	42,012,000	41,911,093	100,907
資産売却差額	9,354,000	9,355,442	△ 1,442
事業収入	3,580,000	2,601,842	978,158
雑収入	71,019,000	105,291,700	△ 34,272,700
帰属収入合計	2,090,841,000	2,129,199,326	△ 38,358,326
基本金組入額合計	△ 52,864,000	△ 51,837,294	△ 1,026,706
消費収入の部合計	2,037,977,000	2,077,362,032	△ 39,385,032
消費支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費	1,101,640,000	1,118,419,797	△ 16,779,797
教育研究経費	761,525,000	712,780,397	48,744,603
管理経費	200,789,500	189,087,911	11,071,589
借入金等利息	653,000	652,595	405
資産処分差額	434,000	981,996	△ 547,996
徴収不能引当金繰入額	0	3,697,932	△ 3,697,932
消費支出の部合計	2,065,041,500	2,025,518,528	39,420,872
当年度消費収入超過額	0	51,741,404	
当年度消費支出超過額	27,064,500	0	
前年度繰越消費収入超過額	1,259,069,000	1,259,069,414	
基本金取崩額	10,454,000	13,428,775	△ 2,974,775
翌年度繰越消費収入超過額	1,242,458,500	1,324,239,593	